

2026 年度 Collegiate Spring eSailing Cup

帆走指示書(Sailing Instruction)

1. 規則

- 1.1. 本レガッタは VRI 社のバーチャル・レガッタ・インショア(Virtual Regatta Inshore: 以下 VRI))を使用して実施される。
- 1.2. 本レガッタは、The Virtual Racing Rules of Sailing (VRRS)に定義された規則、レース公示と本帆走指示書が適用される。ただし、VRI に実装された規則が優先される。

2. 帆走指示書の変更

- 2.1. 帆走指示書の変更は、それが発効する 15 分前までに LINE オープンチャット上に掲示される。
- 2.2. レース日程の変更は、LINE オープンチャット上に速やかに掲示される。

3. プレイヤーへの通告

プレイヤーへの通告は、LINE オープンチャット上に掲示される。

4. レースフォーマット

- 4.1. レースで使用する艇種は J/70 クラスとする。
- 4.2. レガッタは、予選シリーズ(2 レース)、決勝シリーズ(1 レース)、シルバーフリート(1 レース)、および王者決定レース(1 レース)
- 4.3. 予選シリーズは、参加艇を A・B の 2 フリートに分けて実施する。
- 4.4. 決勝シリーズおよび王者決定レースの進出条件は以下の通りとする。
 - ・決勝レース: 予選シリーズの各フリート上位 20 艇(計 40 艇)が進出する。
 - ・シルバーフリート: 決勝レースに進出できなかった全艇により、決勝レースと同時並行で実施する。
 - ・王者決定レース: 決勝レース終了時点の暫定順位上位 20 艇が進出する。

5. レース日程

- 5.1. 10月25日(土) 18:00 開会式・選手紹介
 - 18:15 予選レース 1 レース目 (AB フリート)
 - 18:35 予選レース 2 レース目 (AB フリート)
 - 19:00 決勝レース 1 レース (AB フリート上位 20 艇ずつ)
 - 同時併催 シルバーフリート 1 レース
 - 19:20 王者決定レース 1 レース
 - 19:45 表彰・閉会式
- 5.2. 19:20 より後にアクセスコードの告知を行わない。

6. コース

- 6.1. 各レースのスタートカウントダウン開始の3分以上前に、海域とコースを設定し、アクセスコードと共に LINE オープンチャットで告知する。
- 6.2. コースは添付図1に記載する。

7. スタート

ペナルティスタート(ペナルティ状態を利用してポートサイドでスタート)をしたプレイヤーはレース委員会によりシリーズを失格とすることがある。

8. レーシングアシスタントの利用

いずれのレーシングアシスタント(race helps)も、プレイヤーの希望に応じて利用してよい。ただしレースのやり直しなどによるレーシングアシスタントの消滅に関しては、主催団体は責任を負わない。

9. タイム・リミット

最初の艇がフィニッシュした後5分以内にフィニッシュしない艇はDNFと記録される。

10. 抗議と救済要件

本レガッタは、VRIに組み込まれたルールが適用されるため、抗議は受け付けない。回線切断や脆弱なインターネット接続、その他の技術的な問題によるレースの離脱や操作不能については、抗議や救済の対象とはならない。

11. 得点

- 11.1. 得点方式は、「低得点方式」を適用する。
- 11.2. シリーズ得点の算出にあたっては、得点の除外を行わない。これはRRS付則A2.1を変更している。
- 11.3. 順位は同得点の場合のタイの解き方はRRS付則Aに準拠し、それでもタイが解けない場合には、エントリーが早い方を上位とする。
- 11.4. シリーズの成立には、1レースを完了することが必要である。
- 11.5. 王者決定レースは得点を2倍とする。
- 11.6. レガッタの最終成績は以下のグループに基づき決定する、同じグループ内では低得点方式を適用する。
 - ・第1グループ(1位～20位) : 王者決定レースに進出した20艇。
 - ・第2グループ(21位～40位) : 決勝レースに出場し、王者決定レースに進出できなかった20艇。
 - ・第3グループ(41位以下) : シルバーフリートに出場した全艇。

12. 責任の否認

このレガッタのプレイヤーは、自分自身の責任で参加する。RRS4『レースをすることの決定』参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

13. 肖像権

競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または装備に関する動画、スチール写真及び撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるも

のとする。

添付図1

コース(LAR2)

